

# 事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称	施策Ⅱ-1-1 危機管理体制の充実・強化
---------	-------------------------

## 1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長

薬事衛生課 柳 俊徳

電話番号

0852-22-5257

事務事業の名称	感染症の医療体制整備事業	
目的	(1) 対象	感染症法に基づく入院治療が必要な、一類感染症、二類感染症、新型インフルエンザ及び指定感染症の患者、並びに新感染症の所見がある者
	(2) 意図	適切な治療をし、感染症のまん延を防止する
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>重篤な感染症患者を入院治療させるため、第一種及び第二種感染症指定医療機関について整備し、適切な医療を提供し感染症のまん延を防止するため、医療機関に対し、施設設備整備の補助等を行う。</li> <li>新型インフルエンザの発生に備えた体制の整備、維持</li> </ul>	

## 2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	第一・二種感染症指定医療機関確保率	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	%
			取組目標値					
	式・定義	第一・二種感染症指定医療機関数/県内に必要な第一・二種感染症指定医療機関数×100	実績値	100.0	100.0			
	達成率		-	100.0	-	-	-	%
2	指標名		目標値					
			取組目標値					
	式・定義		実績値					
			達成率	-	-	-	-	-

## 3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	58,867	310,550
うち一般財源 (千円)	53,422	299,977

## 4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した(実施予定、一部実施含む)
---------------------	------------------------

## 5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

<p>医療機関に対し空床補償費等を補助し、感染症病床を適正に確保・運営している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第一種感染症指定医療機関 1箇所 2床(陰圧100%)</li> <li>第二種感染症指定医療機関 7箇所 28床(陰圧100%)</li> </ul>
--

## 6. 成果があったこと(改善されたこと)

<p>①感染症指定医療機関</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第一種(2床)</li> <li>第二種(28床)を確保済</li> </ul> <p>②新型インフルエンザが発生した場合に備え、医療体制を確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入院病床: 283床</li> <li>帰国者接触者外来: 22医療機関</li> </ul> <p>③新型インフルエンザが発生した場合に備えた備蓄</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>抗インフルエンザ薬 135,410人分</li> <li>防護服 10,000人分</li> <li>迅速検査キット 110人分</li> </ul> <p>④特定接種者登録(医療分野)</p> <p>登録 321医療機関</p>
--

## 7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

<p>①困っている「状況」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型インフルエンザやエボラ出血熱等、海外からの感染症発生時の医療体制の確保と維持</li> </ul>
<p>②困っている状況が発生している「原因」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>どのような感染症が、いつ発生するか予測ができない</li> </ul>
<p>③原因を解消するための「課題」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>万一発生した場合に備えて、医師会や医療機関との協力体制を維持する必要がある。</li> </ul>

## 8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症指定医療機関に対し、第一種及び第二種等感染症が発生した場合に備え、感染症病床の適正確保に向け継続した助成を行う。</li> <li>感染者に適正な医療を提供するため、医療機関との強固な協力体制を維持し、定期的に情報交換会等を開催するなど継続した取組が必要。</li> <li>新型インフルエンザ対策について、医師会、医療機関や医療関係団体等と引き続き連携を図っていく。</li> <li>新型インフルエンザ発生に備えた、抗インフルエンザ薬、防護服等を備蓄および更新していく。</li> </ul>
--